



— 町の人口 —

6月1日現在	前月比
男	14,566 + 2
女	14,798 + 2
計	29,364 + 4
世帯数	6,854 ± 0



### 小さな国際親善使者

在日外国人の子どもたちで組織する東京のガールスカウトの子どもたちが、5月30日、当町を訪れ、小幡小学校のスポーツ少年団とゲームなどをして交流を図りました。この子どもたちは、在日外国人を招いて国際親善センターが、板敷山大覚寺で行っている「田植」に参加するために訪れたもので、最初ごちなかつた子どもたちもすぐに慣れ、身ぶり、手ぶりで話しが弾みました。

翌日子どもたちは、大覚寺で実際に田植えを行い、また、自分たちでご飯を炊き、おにぎりを作るなど、日本の「米」についていろいろ体験しました。

### 主な内容

○身近な問題に活発な質問や要望…………… 2 P

○町健康問題研究会が研究成果をまとめる…………… 3 P

○昭和61年度財政事情報告書…………… 4 ~ 5 P

○役場組織図…………… 6 ~ 7 P

## 〈町区長全員協議会・定期総会〉

# 身近な問題に活発な質問や要望

町区長全員協議会が、五月六日、町内各区の区長さん百七名と町長をはじめとする町三役、各課長が出席して中央公民館で開かれました。

協議会では、はじめに長い町区長として地域発展のために尽くしてこられ、このほど退職された六十七名の方に、感謝状と記念品が贈られました。

次に、町長があいさつに立

ち、今年度の町の財政事情や主な事業計画などを説明し、今後の町政執行にあたっての一層のご協力をお願いしました。

また引き続き行われた区長さん方との一般質疑では、身近な問題を中心とした質問、意見要望などが出され、質問には、町長や担当課長がそれぞれ説明に当たりました。

その中から一部をご紹介します。

**柿岡北町区長** 区長の身分は、町の行政上どのように扱っているのか。区長の業務をしている間は拘束されるのか。

**説明** 町から委嘱している非常勤特別職ということであり、拘束されることはない。

**南山崎区長** 園部中学校の永久校舎の問題はどうなっているのか。

**説明** 財政を検討し、できる限り早い時期に進めたい。

**小幡十三塚区長** フラワーパークを核として観光の基整備

くりが進んでいるが、常磐自動車道からの道路の整備は、どこを優先するのか。

**説明** 三つのイン

ターからの進入道路の整備は土木事務所等の関係機関に陳情している。朝日峠のトンネル化の推進については、昨年、一市一町二村で協議会を設け陳情している。

**真家区長** 現在、文書等が数多く配布されている。町の広報等も、能率的に集約された読まれる広報にしてほしい。また、行政の効果的業務のために職員の能率アップ、能力開発に努めてほしい。(要望)

**下青柳東区長** フラワーパークの駐車場について、交通の危険を及ぼさないような管理を願いたい。また、急傾斜地の土砂が、水田へ流れ出さないようにしてほしい。(要望)

また、全員協議会終了後、昭和六十二年度区長連合会総会が開かれ、新役員や新年度予算などが決まりました。

### 区長連合会役員

会長 小松崎元次良(上曾)  
副会長 茂垣好夫(柿岡仲町)

島田哲男(南山崎) 之助  
委員長 島田誠(半田東部)  
副委員長 高橋信一(下青柳西) 鈴木英(戸の内第一)  
監事 柏原英夫(中戸向坪)  
平岡兼造(瓦谷下宿)

**感謝状を受けた退職区長**

柿岡地区 萩原章 長谷川岩  
三 小林栄 小林豊 小松崎博 市村道 鈴木敏 渡辺国友 伊藤時次郎 橋本和重  
小幡地区 常光寺正春 磯崎芳三 雨貝清吉 飯田義雄  
藤田慎一 桑山善男 塩谷房次 広瀬豊 高橋雅一 青木秀雄 田村子郎  
芦穂地区 路川功 鈴木辰夫 足立茂 木村恒雄 中島隆 永井政一 飯岡昇 佐々木正

恋瀬地区 柴山清 富田伸  
岡野重己 柘植市郎 長谷川源次 大槻幸夫  
瓦会地区 友水久 鈴木一郎  
小松浜之助 稲見紀一 諸星勘吉 広瀬満男 磯山勉 滝川充男 大場克己 久保田照茂 宮部博  
園部地区 成田禎作 小松実大槻肇 永井一 関本篤 本多幸雄 美留町保  
林地区 倉持重男 富田繁穂 河原保  
小桜地区 原田利一 小松崎善吉 小林久義 菱沼操 桜井豊 関兼雄 大関高雄 鴻巢甲 酒井敏正 神谷長治 青木茂紀

## 優良従業員66名が表彰

町内の事業所で働く優良従業員の表彰式(町商工会主催)が、五月二十二日、中央公民館で行われました。表彰を受けたのは、町商工会に加入している事業所で働く優良永年勤続者、六十八名の皆さんです。

茨城県商工労働部長賞 木すみ江(塚谷建設株) 塚  
秋山和夫(渡辺木材株) 開 谷輝義(同)小松崎恒男(同)  
田三郎(旬萩原繁商店) 鈴 渡辺順弘(中沢機工株) 甲



# 町健康問題研究会が

## 研究成果をまとめる

八郷町健康問題研究会が、発足以来、町の健康問題について調査研究を重ねてきた成果が、このほど報告書としてまとめられました。

同研究会は、昭和五十八年八月、日本医科大学の荒木智種助教教授らをはじめとする、各分野の専門家を迎え、町からは、助役、各関係課長、また町議会、区長会連合会の代表らが委員となり組織されたものです。そして、心身ともに健康で豊かな町づくりを目的に、公衆衛生、生化学、社会学、心理学、体育学の各研究班に分かれ、それぞれの専門的分野から細部にわたる調査研究が進められてきました。

各研究班ごとの主な活動内容は――

### ◎公衆衛生研究班

五年間の国民健康保険のレセプト、およそ三十八万件の中から、脳卒中とガンに関するレセプト

一万七千八百三十二件を抽出し、それぞれのり病状況、医療機関の受診状況、死亡状況等を研究。

### ◎生化学研究班

食生活改善推進委員、成人病二次検診者、役場職員、八郷高校生、梨妻会員、計三百二十六名の血液、身体検査を実施。また、この内二百三十四名の三日間の食事調査を行



い、体位、鉄栄養状態、血清総コレステロール、中性脂肪濃度、エネルギーおよび栄養素摂取状況等を研究

### ◎社会学研究班

「やさ」と健康だより（B五判二十ページ）「一号」三号を発行。

### ◎心理学研究班

児童・生徒・成人・高齢者を対象とした生活意識、生きがい等のアンケート調査を実施し、町民の精神的健康状態を研究。

### ◎体育学研究班

保育所児、小学生、中学生、高校生、壮年を対象とした体力テストを実施し、体力、運動能力を研究。

これらの活動を基に調査研究された資料は、「農村地域社会の健康づくり」と題し一冊の報告書にまとめられました。また、町の健康づくりに関する提言が盛り込まれているもので、町でもこの「報告書」の内容を踏まえ、今後の地域保健、医療行政に取り組み、町民の「健康づくり」に積極的に取り組んでいく方針です。

登（白井木材㈱） 富田正男  
（同） 園部信夫（白田組土木㈱）  
鈴木昌三（小松崎工務店） 磯山和良（市村土建㈱）  
鈴木健一（㈱なべや）  
諸星美代子（土田製菓）

### 石岡公共職業安定所長賞

白田美江子（小林理美容所）

### 飯田忠一（中沢機工㈱）

### 茨城県商工会連合会長賞

亀田政江（塚谷建設㈱） 関米子（同） 関きく（同）

武熊とよ（寝具のつちだ）

広瀬トヨ子（同） 小松誠一郎（小松崎工務店） 谷田部国幸（同） 青木岱子（土田製菓） 小林克義（中沢機工㈱） 市塚賢治（市村土建㈱）

中沢正枝（㈱真栄製作所）

### 八郷町長賞

吉沢昭（㈱塚田材木店）

田中早苗（同） 長谷川昭一（土田製菓） 小河原まち江（同） 菱沼平治（鈴木造園土木㈱） 飯島君江（篠田塗装工業） 小松猛（市村土建㈱） 土谷季子（㈱磯山ストア）

### 八郷町商工会長賞

滝田博美（㈱メンズショップマルシチ） 飯田美智子（㈱磯山ストア） 桜井知子（同） 中島重雄（㈱ノグチ） 相沢



あき子（同） 阿久津正子（同） 岡野政江（石岡信用金庫柿岡支店） 久保田幸市（同） 藤岡喜一（同） 桜井長男（同） 額賀実（同） 渡辺さち子（若松縫製） 松本こう（同） 清水一男（吉山運輸㈱） 関口みどり（同） 阿彦操（同） 山本英男（同） 中嶋正江（㈱ファッション高野） 中嶋敏子（同） 川又長代（塚谷建設㈱） 塚谷京子（同） 鈴木京子（㈱なべや） 今井本夫（同） 岡崎洋子（同） 塚本道代（同） 友部詔二（同） 桜井芳江（小林理美容所） 櫻井忠夫（鈴木造園土木㈱） 高桑勇（同） 藤枝光男（入船） 石井茂樹（同） 藤岡みよ子（イチムラ書店）

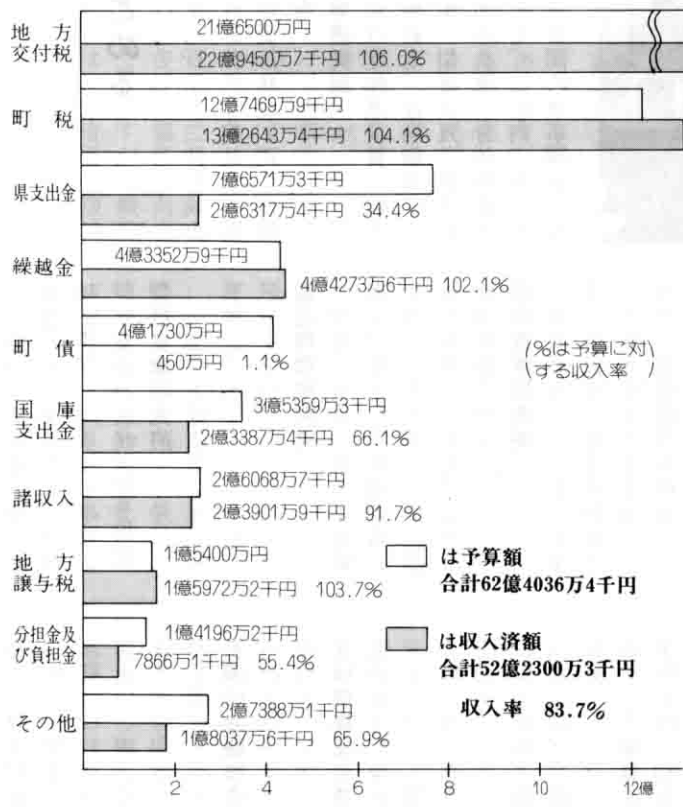
# 昭和61年度財政事情報告

執行率は  
**一般会計 79.3%**  
**特別会計 81.9%**

この公表は、町の条例に基づき、昭和六十一年度町各会計予算の執行状況（昭和六十二年三月三十一日現在）をお知らせするものです。

へ一般会計  
 予算額六十二億四千三十三万四千円に対し、収入割合は八三・七%で、五十二億二千三百三十三万三千円が収入済です。

## 〈収入〉

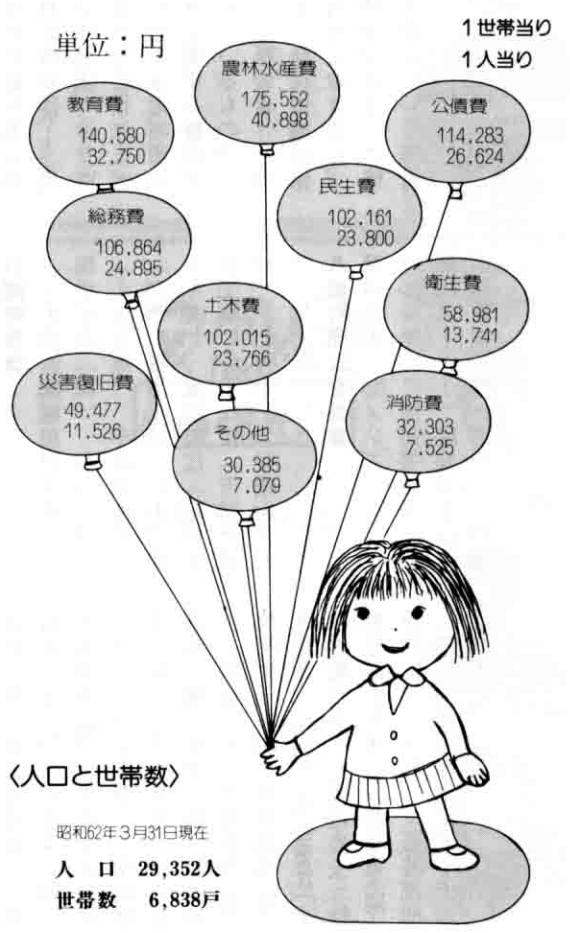


## 目的別町債

昭和62年3月31日現在 単位：千円

	当初借入元金	未償還元金	未償還元利合計
民生債	69,600	48,587	65,049
農林水産業債	871,900	645,406	932,395
土木債	2,782,500	2,270,926	3,250,172
消防債	62,100	27,454	33,331
教育債	2,348,100	1,799,406	2,849,255
災害復旧債	95,600	76,354	97,106
観光債	263,300	125,069	154,150
財政対策債	50,600	9,200	10,206
簡易水道事業債	2,088,100	2,029,027	4,331,086
合計	8,631,800	7,031,429	11,722,750

## 1人及び1世帯当りの行政経費



## 町税の負担割合 (61年度課税分)

課税種別	課税額 (千円)	1世帯当り (円)	1人当り (円)
町民税	618,837	90,500	21,083
個人	538,360	78,731	18,341
法人	80,477	11,769	2,742
固定資産税	517,588	75,693	17,634
特別土地保有税	2,431	355	83
軽自動車税	29,254	4,278	997
たばこ消費税	110,091	16,100	3,751
電気税	64,414	9,420	2,194
木材引取税	232	34	8
合計	1,342,847	196,380	45,750

### ◎国民健康保険特別会計

〈歳入〉		
	予算額	収入済額
国庫支出金	724,575	530,070
国民健康保険税	589,670	568,603
繰入金	113,718	43,717
療養給付費交付金	64,620	43,214
その他	44,742	42,942
合計	1,537,325	1,228,546

〈歳出〉		
	予算額	支出済額
保険給付費	1,057,214	844,201
老人保健拠出金	359,213	322,454
総務費	61,024	44,067
保健施設費	10,970	9,049
その他	48,904	12,860
合計	1,537,325	1,232,631

他会計から一時補てん金 4,085千円

### ◎水道事業会計

#### 収益的収支

単位：千円			
		予算額	決算額
収 入	営業収益	139,983	146,638
	営業外収益	85,567	88,400
	特別収益	1	—
	合計	225,551	235,038

支 出	営業費用	152,782	147,714
	営業外費用	108,323	105,841
	予備費	200	—
	合計	261,305	253,555

当年度欠損金 18,517千円

#### 資本的収支

単位：千円			
		予算額	決算額
収 入	企業債	525,600	525,600
	補助金	175,875	175,875
	出資金	43,708	43,708
	負担金	7,127	7,127
	合計	752,310	752,310

支 出	建設改良費	741,224	740,555
	企業債償還金	11,085	11,084
	予備費	1	—
	合計	752,310	751,639

### ◎菊地四郎顕彰社会福祉基金特別会計

〈歳入〉		
	予算額	収入済額
財産収入	775	772
繰越金	236	248
諸収入	1	—
合計	1,012	1,020

〈歳出〉		
	予算額	支出済額
総務費	1,012	825
合計	1,012	825

〈歳入〉		
	予算額	収入済額
支払基金交付金	712,672	601,527
国庫支出金	207,324	190,516
県支出金	51,609	33,935
繰入金	57,288	57,288
その他	16,141	16,136
合計	1,045,034	899,402

〈歳出〉		
	予算額	支出済額
医療諸費	1,008,318	853,116
諸支出金	30,399	30,398
予備費	6,317	—
合計	1,045,034	883,514

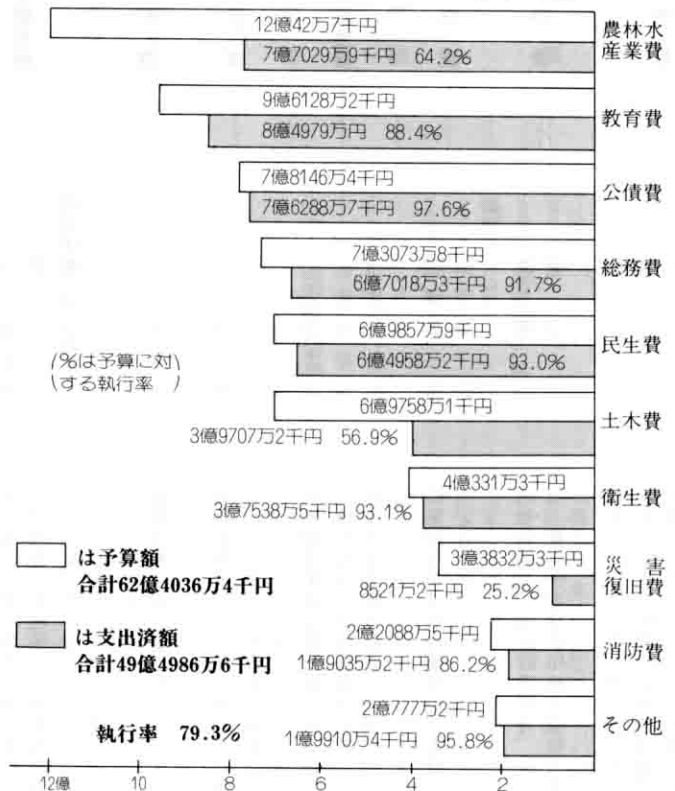
一方支出割合は七九・二％で、四十九億四千九百八十六万六千円が支出済です。

〈特別会計〉  
国民健康保険、老人保健、菊地四郎顕彰社会福祉基金の三特別会計を併せた予算総額は、二十五億八千三百三十七万一千円です。このうち、八二・四％、二十一億二千八百九十六万八千円が収入済で、支出済は八一・九％、二十一億千六百九十七万円です。

〈水道事業会計決算の概況〉  
収益的収支、資本的収支を合計した収入決算額は九億八千七百三十四万八千円で、支出決算額は十億五百十九万四千円です。

### ◎一般会計

#### 〈支出〉



### ◎老人保健特別会計



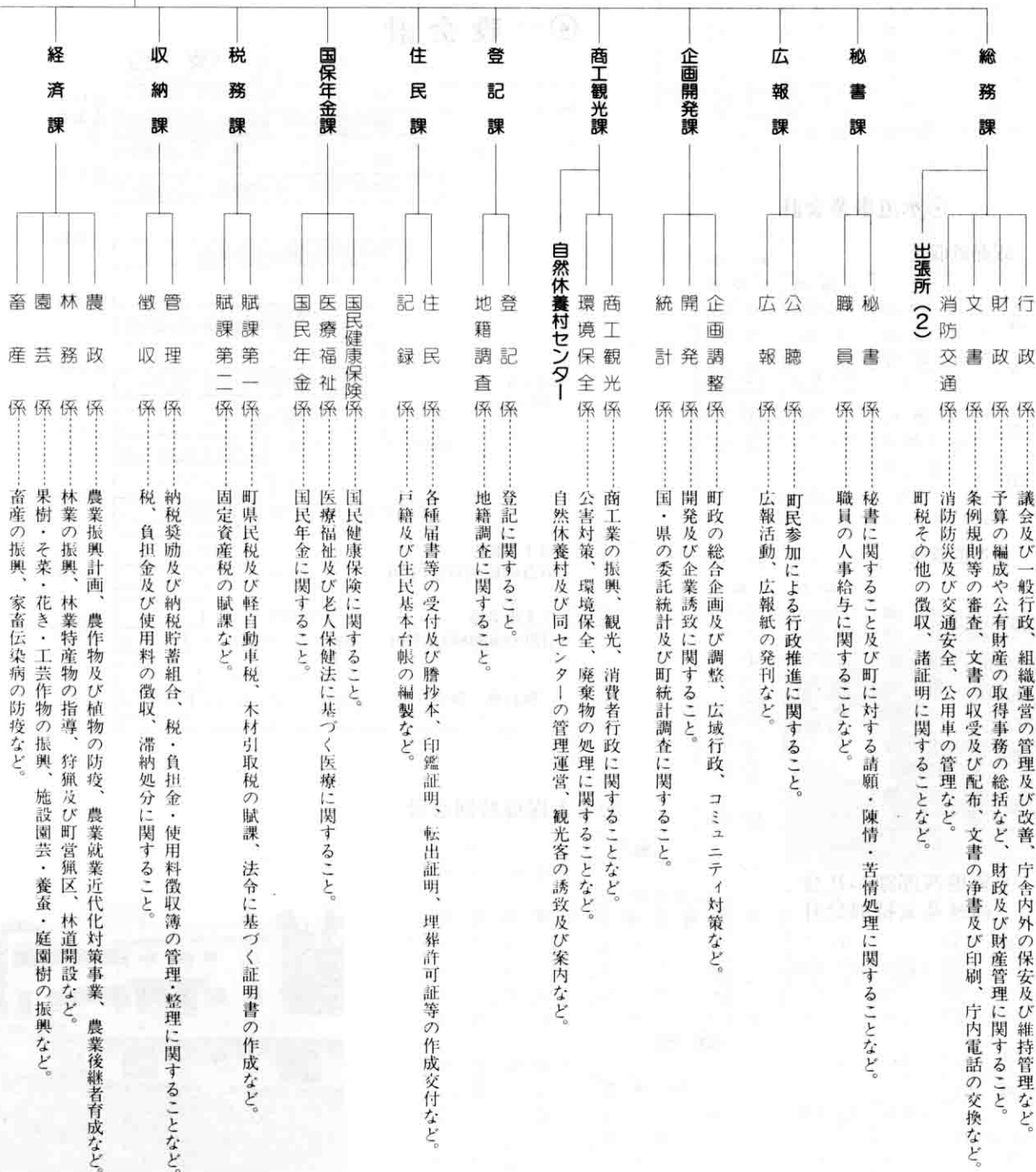
# 広報部門を強化

第三次町総合計画に基づいた町づくりを推進するため、六月一日から、役場の組織を改めました。

新しい組織は、公聴活動と収納部門の充実を主としたものです。主な改正点は、秘書広報課を秘書課と広報課に独立させたこと。企画調整課と開発課の開発部門を併せ、企画開発課としたこと。開発課の商工観光部門と環境衛生課の環境保全部門を併せ、商工観光課としたこと。税務課の徴収部門を独立させ、収納課としたこと。環境衛生課の保健衛生部門を独立させ、保健室としたことです。

なお、各課、係の主な取り扱い事務等は、組織図のとおりです。

町長 助役



# 〈役場組織図〉

議会

収入役

土地改良課

農業構造改善係  
土地改良係  
農業施設管理係

農業構造改善事業、農村基盤総合整備事業の推進、農業近代化事業の推進など。  
土地改良区の育成指導、土地改良事業の計画樹立及び推進など。  
農業用施設の利用、国営用水事業の推進、農地及び農業用施設の災害復旧など。

福祉課

民生係  
福祉係  
地域改善対策係  
保育所(8)

戦傷病者・軍人恩給・戦没者の遺遺家族の援護・青少年の保護育成など。  
生活保護、老人及び身体障害者等各種福祉、児童及び児童扶養手当等に関する事  
地域改善対策に関する事。  
児童の保育に関する事。

建設課

監理係  
工務第一係  
工務第二係

用地の取得及び補償、町営住宅、違反広告物の除却、屋外広告物・建築届の受理など。  
道路・橋梁・河川の新設改良及び補修、土木財産の維持管理など。  
道路の舗装及び補修、舗装用機械器具の管理に関する事。

保健室

保健衛生係  
保健指導係

各種検診、予防接種、成人病対策及び母子保健、老人保健法による保健事業など。  
保健指導、衛生教育、共同保健計画、疾病の調査統計に関する事。

出納室

出納係

予算の収支及び決算、現金の出納及び保管、現金及び財産の記録管理など。  
議会の議事・庶務・調査に関する事。

農業委員会

農業委員会事務局

農業委員会に係る事務、農地移動、農用地利用銀行、農業者年金、結婚相談など。

学校教育課

総務係  
学校教育係

教育機関の設置及び廃止、教育財産の維持管理、校舎及び学校体育施設の建設整備など。  
学級編成、教科書等の取り扱い、学校安全会、学校保健、学区の設定、改廃など。

社会教育課

社会教育係  
社会体育係

各種学級講座の開設指導、成人及び家庭・青少年・婦人教育等、文化財の保護など。  
社会体育関係諸行事、体育指導委員、町民体力づくり、体育用器具の管理など。

教育委員会

教育長

給食センター

庶務係  
献立衛生係  
調理係

経費事務、施設等の管理営繕、関係機関との連絡調整、物資の購入・検収・保管など。  
献立作成、調理作業の指導、職員の保菌検査、調理場内外の衛生管理など。  
調理作業及び調理用機械器具類の管理など。

総合運動公園管理事務所

総合運動公園の管理運営、キャンプ施設の管理及び受付案内など。

中央公民館  
地区公民館(8)

地区公民館との連絡調整、公民館講座及び講演会、各種大会、公民館まつりなど。

公営企業

水道課

庶務係  
業務係  
工業係

水道事業の総合調整、工事契約事務、資産の管理、出納その他会計事務など。  
水道料金の調定、給水装置工事申込み受付、水道施設の維持管理、漏水修理依頼立会など。  
水道事業の建設及び拡張・改良、水道事業の工事設計・施行監督など。

# 町職員人事異動

(六月一日付)

( )内は旧所属

## ◎総務課

▼主幹(経済課)市村明  
▼主事(新治地方広域事務組  
合から派遣)飯田修久

## ◎恋瀬出張所

▼主幹(登記課)猫崎弘美

## ◎秘書課

▼課長(秘書広報課)菱沼  
成至 ▼課長補佐兼秘書係長  
兼職員係長(秘書広報課)中  
島秋夫 ▼主幹(秘書広報課)

千葉庸子 ▼主事(秘書広報  
課)舟橋伸 ▼主事(恋瀬出  
張所)鈴木信代 ▼運転手  
(秘書広報課)高橋長男

## ◎広報課

▼課長(住民課)笹沼登

▼課長補佐兼公聴係長(企画  
調整課)鈴木宏武 ▼広報係  
長(土地改良課)石井洋一

▼主幹(税務課)小野瀬和子

▼主幹(秘書広報課)田上幸

子

## ◎企画開発課

▼課長(建設課)峯安信

▼課長補佐兼企画調整係長(フ  
ラワーパーク)海東慎行 ▼  
開発係長(企画調整課)大久

保正見 ▼統計係長(税務課)

国谷健 ▼主幹(開発課)藤

岡直子 ▼主幹(開発課)高

野喜市郎 ▼主事(企画調整

課)谷仲幸造

## ◎登記課

▼課長(林保育所)山中幸

三 ▼主査(国保年金課)鯉

淵栄子 ▼主事(建設課)真

家本樹 ▼主事(フラワーパ

ーク)嶋田勉

## ◎商工観光課

▼課長(企画調整課)矢口

昭 ▼課長補佐兼商工観光係

長(国保年金課)友部吉男

▼環境保全係長(開発課)村

田寛 ▼主査(国保年金課)

真家せつ ▼主幹(土地改良

課)茂垣一枝 ▼主事(環境

衛生課)吉水法雄 ▼主事(経

済課)鈴木隆之

## ◎住民課

▼課長(学校教育課)関香

椎

## ◎国保年金課

▼課長補佐兼国民年金係長

(水道課)鈴木孝夫 ▼国民

健康保険係長(建設課)兩貝

和男 ▼主幹(環境衛生課)

岡本かつ江 ▼主事(税務課)

友常豊行

## ◎税務課

▼課長補佐兼賦課第一係長

(同兼納税管理係長)平栄

▼賦課第二係長(経済課)岡

野賀之 ▼主事(開発課)小

林一喜 ▼主事(開発課)細

谷浩之

## ◎収納課

▼課長(出納室)鈴木竹義

▼課長補佐兼徴収係長(税務

課)岡野五郎 ▼管理係長(税

務課)桜井正夫 ▼主幹(税

務課)高野和子 ▼主幹(水

道課)栗崎孝夫 ▼主事(環

境衛生課)白井俊 ▼主事(税

務課)武熊俊夫

## ◎経済課

▼林務係長(同課主幹)市

村章二 ▼主幹(秘書広報課)

森田孝子 ▼主事(登記課)

大岡哲雄 ▼主事(登記課)

森正美 ▼主事(総務課)久

保田克己

## ◎土地改良課

▼農業構造改善係長(国保

年金課)久保田哲夫 ▼主幹

(環境衛生課)平百代 ▼主

事(税務課)吉田昌司

## ◎福祉課

▼民生係長(秘書広報課)

鈴木隆 ▼主事(総合運動公

園管理事務所)小河原貞子

## ◎建設課

▼課長(登記課)藤岡忠夫  
▼工務第二係長(水道課)中

泉森男 ▼主査(学校給食セ

ンター)久保田貴美 ▼主事

(土地改良課)額賀和夫

## ◎保健室

▼室長(総合運動公園管理

事務所)浜野進 ▼保健衛生

係長(環境衛生課)坂本利夫

▼主幹(環境衛生課)高橋ふ

み子 ▼主幹(企画調整課)

鈴木幸子 ▼主幹(環境衛生

課)菊地貞子 ▼主幹(経済

課)宇田はつ子 ▼保健指導

員(環境衛生課)飯田晴美

▼保健婦(環境衛生課)宮城

幸子 ▼保健婦(環境衛生課)

豊崎共子 ▼保健婦(環境衛

生課)笹島洋子 ▼歯科衛生

指導員(環境衛生課)鈴木静

## ◎出納室

▼室長(園部保育所)白井

忠雄 ▼主幹(建設課)鈴木

やい子

## ◎学校教育課

▼教育次長兼課長(学校給

食センター)島田一夫 ▼主

事(企画調整課)市塚稔

## ◎社会教育課

▼課長(瓦会保育所)中島

忠

## ◎学校給食センター

▼所長(環境衛生課)松田  
和夫 ▼主幹(国保年金課)

小松崎初枝

◎総合運動公園管理事務所

▼所長(恋瀬保育所)三輪

長夫 ▼主査(福祉課)池田

公恵

## ◎水道課

▼課長補佐兼庶務係長(環

境衛生課)君山孝道 ▼工務

係長(福祉課)加藤章夫

## ◎保育所

▼柿岡保育所長兼芦穂保育

所長(柿岡保育所)稲野辺啓

次 ▼小幡保育所長兼小桜保

育所長(小幡保育所)久保田

茂 ▼恋瀬保育所長兼恋瀬出

張所長(開発課)峯政雄 ▼

瓦会保育所長(芦穂保育所)

足立毅 ▼園部保育所長兼園

部出張所長(社会教育課)菱

沼秀雄 ▼林保育所長(小桜

保育所)瀬尾慎造

## ◎フラワーパーク

▼事業課長補佐兼管理係長

(開発課)岡崎常雄 ▼主事

(学校教育課)酒井明





### 増田さん監製褒章を受章

四月二十八日、国が発表した六十二年度春の褒章で、町から下林の国勢調査員、増田政雄さん（79歳）が監製褒章を受章しました。

増田さんは、昭和二十二年から九回にわたる国勢調査のほか、農業センサスなどの各種統計調査に携わってこられました。

この功績が認められ、今回の受章となったものです。



### 320名が参加、町民クローケー大会

春季町民クローケー大会が5月26日、総合運動公園で行われました。

大会には、103チーム、約320名が出場、各ブロックの優勝者は次のとおりです。

- Aブロック 東成井仲村
- Bブロック 小桜第五の5
- Cブロック 小桜第五の7
- Dブロック 戸ノ内川井
- Eブロック 柿岡第二A
- Fブロック 戸ノ内佐藤
- Gブロック 瓦会第四の2
- Hブロック 林あやめ

### 新入(任)消防団員の一日訓練



今年度新しく町消防団に入団した新団員と、部長及び班長に新任した団員、合わせて119名の一日訓練が、5月31日、中央公民館で行われました。

訓練は、午前中は一般教養等の講義が行われ、また、午後からは機械器具の取り扱いや規律等の実技訓練が行われました。



### 真壁・八郷間の道路整備を促進

去る5月19日、町中央公民館で、真壁町～八郷町線道路整備促進協議会が開かれました。

協議会は両町間にまたがる県道月岡真壁線、石岡下館線の拡幅整備、一本杉林道の県道格上げと整備を促進しようとするもので、両町長と議員で構成され、両町出身の県議会議員を顧問として組織されているものです。

中村謙一会長のあいさつに始まった協議会は、昨年度の活動実績と決算を承認したあと今後の事業計画についても、三本の道路の拡幅・整備を急ぐよう県へ強力に働きかけていくことを、全会一致で決定しました。

### 財政の現状と問題点を講演



関東財務局水戸財務事務所から講師を迎え、5月26日、中央公民館で“財政懇談会”が開かれました。町議会、区長会、農業団体、婦人団体などから約80名が参加、約1時間にわたって財政の現状と問題点などについて講演が行われました。

## 社教のひろば



本年度も家庭教育学級を町内各小中学校に一学級ずつ開設し、現在、低学年の父兄九百五十名の学級生が参加しております。

この学級では、家庭のあり方や親のあり方を学習し、現代にふさわしい家庭教育の確立を図ろうとするものです。

ヒトは家庭の中に生まれ、家庭の中で保護され養育されることによって、初めて人間として成長します。豊かな可能



## 現代にふさわしい

### 家庭教育の確立を

性を秘めて生まれてくる子どもにとつて、最初に出会う家庭という環境が、人間形成に及ぼす影響は、きわめて大きいと言わねばなりません。

近年、核家族化の進展や出産児数の減少などの変化により、子どもが祖父母や兄弟姉妹との接触を通して学んできたものを、次第に失わせることとなりました。それに伴い、乳幼児の育児やしつけの責任が母親に集中することとなり、母親の家庭教育についての負担と不安などが増加していま

す。また家族規模が縮少しつつあると共に離婚も増加しており、家族そのものが解体しやすくな

っています。家庭が労働の場ではなくると共に、親から子へ伝えられていた、労働を通しての教育も失われています。

社会の次代のメンバーを生み育てる役割を家庭が適切に果たすかどうかは、社会全体の問題であり、県や町が関心を持つことも当然でありま

す。今後の家庭教育は、弱くなりつつある家族の教育機能を、まず両親が共に支え合うこと。さらに地域社会が共に支え合うような組織づくりを行う方

向がなければ、問題の解決はできないと思われま

す。わが子さえ良ければという個人的な学習から、地域の子どもたち全体が良くなることを考え、行動できる親たちを育てることが、今後の社会教育の重要な課題といえます。

本年度は、さらに充実した家庭教育学級の運営を行い、適切な家庭教育の定着化を図っていきま

す。



## 新刊

### 図書案内

公民館では、今月もたくさんの本を購入いたしました。みなさんのご利用をお待ちしています。



◆伊達政宗 (1)~(8)

◆大殺界の乗りきり方

◆野外雑学読本

◆松本亨の佃千金株

◆NHK大黄河 (1)~(5)

◆茨城の野草・茨城のきのこ

◆死者におくる入院案内

◆塀の中のプレイボール

◆松本英世のゴルフ入門

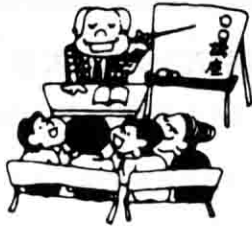
◆チョッちゃんだつてやるわ

◆特急さくら殺人事件

◆池波正太郎短編小説全集

ほか百三十冊。

## 紙上講座



豊かな子の育成 ①

### 自発性を育てる

最近、「ひ弱な子が多い、家庭でどう鍛えたらよいか」「自分の子どもに芯の弱さを感じる」「子どもの心の成長を望みながら、成績のいかに優先してしまう。変化の激しい社会に生きるため、子の良さを発揮させるにはどうしたらよいか」などの話をよく聞く。いったい家庭の教育で何を考えたらよいか。それはどんな子か、将来何になるかなどを考えなければならぬ。

しかし、世の中において、他人に迷惑をかけないで生きていくのに最低限必要なことは、一つは健康であり、もう一つは自発性である。

自発性は、自分から進んで何かをやることで、親が条件を十分に整えて「さあやりなさい」ということではない。子どもの方から何かをやっていきたくなる状況を作り出し、自分でやって失敗しても、うまくいかなくても、試みる事が大切である。それを通して、徐々にいろいろなことを習得していく。

この自分から物事に取り組む姿勢を養うことが、家庭の教育で大事なことである。

私は、人に物を持ってもらったときに「ありがとう」と言うようにしています。このころは、自然にこのことが出てくるようになりました。

私は、学校で学習係をやっているのですが、みんなの学習ノートを配るときに、お友達に手伝ってもらったときがあります。プリントを持ってもらったり、いっしょに配ってもらったり、クラスの友達も気持ちよく手伝ってくれます。そのときも、私は「ありがとう」と言います。冬休みに入る前、いろいろな学習用具を家に持ち帰ることになりました。とてもたくさん

塾の帰り道、道路の反対側から、こしをまげたおばあさんが、こちらをじっと見えています。車がたくさん通っていたので、私の所からおばあさんの顔はよく見えなかつたけれど、知らない人のような気がします。こちらから「こんにちわ」なんて言ったらはずかしいので、通りすぎてしまおうと思いましたが、でも、やっぱりそんなことをしてはいけないかなあと、ちよつぱり迷う心も出はじめたころ、おばあさんはこちらを向いたまま、ほほ笑みかけたよう

荷物だったので重かつたけれど、私はむりしてでも持っていこうとがんばっていました。そうしたら、となりのせきのちづるちゃんも、「重たいでしょう、持たせてあげるよ。」と言ってくれ



ありがとう

小幡小三年 島田彩野

(現小幡小四年)

した。私は、おもわず「うわあ、どうもありがとう。」と言いました。私は、何となくうれしくなつてウキウキした気分になつてきました。重たくてどうしよう

と思っていたので、本当にたすかりました。いつもは「ありがとう」なのにしぜんに「どうも」がついてしまっていました。これは、私の本当にありがとうという気持ち

した。

私は、勇気を出して「こんにちわ」と、口だけを大きく開けて、ほほ笑み返しました。たぶん、車の音に消されてしまつて、

私は、ただ顔で表現しただけなのに、道路の反対側からもおじぎを返してくれるなんて、何だか気持ちが伝わつたような気がして、とつてもうれしくなりま

気持ちのよいあいさつ

林小六年 山田美也子

(現柿岡中一年)



声はとどかなかつたでしょう。でも、あちらのおばあさんもおじぎを返してくれたのです。気持ちがとつつきりました。

今、オアシス運動とていことが、たくさん地域でさげばれています。この八郷町でも、み

近くの友達や、もし、しらない人でもゆう気を出して声をかけ、こまっていたら自分のできることをしてあげようと思います。うちのおじいちゃんやおばあちゃんが、重たい荷物を持つているときも、私は「持つてあげようよ。」と言います。すると、おじいちゃんとおばあちゃんは「ありがとう。」と、いつもかんしゃしてくれ

ばは、何でもないようだけど、あるとないのでは、気持ちもふんい気もぜんぜんちがつてしまします。ときによつては、けんかだつて、なかなかおさせる力をもつていないでしょう。みんなが気持ちよく生活をしていけるようになるから、オアシス運動をしてい

たときは「ありがとう」ごさいます。と、ていねいに言います。うちでも、学校でも「ありがとう」と言える人は多いです。この「ありがとう」ということ

これからも、いろいろなときに「ありがとう」がいえる子どもになろうと思

んなで取り組もうとしています。どちらかという、声に出してあいさつをする運動だと思つていましたが、声のとどかない場合でも、この運動を行うことができると思

それに、変に不きげんそうにあいさつされるよりも、ここにこえ顔で「こんにちわ」と、あいさつをされた方がよいです。相手に気持ちよい印象をあたえてあげると、その反対側の人に

書き出しに書いたおばあさんの例は、そのよい例だと思ます。車のその音などで声が聞こえないとき、顔や動作で表現するあいさつも大切だと思ます。「オアシス」のどのことばにはいるかはわかりませんが、顔や動作で表現する心は「オアシス運動」と同じだと思つて

さつは、人と人との仲をよくしていくはたらきがあると思ます。これからの私のあいさつは、え顔で気持ちよく言えるようにしていきたいと思



## 消費者の窓



### SGマーク

## 商品の使い方と安全性

SGマーク制度は、消費者の皆さんが、日常使用する製品の安全性を確保し、安心して使える製品を市場に提供する制度です。

SGマーク製品は、製品ごとに認定基準を定め、適合した製品にのみマークが表示されており、厳しい条件のもとで安全性が追求されています。しかし、このようなSGマーク製品でも、全く事故がないとは限りません。そのため、SGマーク制度は、万が一の製品の欠陥による事故に対し

て、消費者保護の立場から賠償制度があります。

### 事故が起こるとき

事故が起こる原因は、製品そのものが悪くて起こるとき、使い方のまちがいで起こるとき、二つの要因が重なりあつて起こるときがあります。

製品そのものが悪くて事故が起こるときは、品質管理や製品設計などの改善をすることにより、技術的にその原因を除いていけますが、使い方のまちがいで起こる事故は、使用する人が注意して正しい使い方をしていたことが必要です。

技術の進歩は、製品の向上につながっていますが、機能面の利便性は、構造面を複雑にする要素ともなります。

例えば、折り畳み式の乳母

車のように、大きなものを小さく収納できるようにするなどの場合や、家庭で組み立てる必要があるものがあります。

また、火や刃などを使用するもの、自転車や鉄棒など運動機能を有するもの、脚立やはしごなど高い所で使用するものなどがあります。

複雑な構造をもつたものの中には、安全性のチェック項目が増加すると共に、使用者の操作も複雑化するものもあります。こんなとき、使い方をよく知っておかないと事故につながる可能性があります。

SGマーク製品の認定基準に、表示や取扱説明書についての定めがあるのは、製品の特性をよく知って使用していただくことが必要だからです。

いずれにしても、取扱説明書をよく読んで、製品の使用目的にあった正しい使い方をすることが、事故を防ぐ大きな要素です。



## 硬い物を食べよう

いまの食生活は、栄養的には問題はなくなってきたいますが、食べ物の硬さについては、もう少し考えてみたいものです。

### 乳歯は永久歯の道案内

歯は「くわえる、かみ切る、かみ砕く、すりつぶす」という四つの機能があります。

しかし、このごろのし好の特徴として、軟らかい食べ物、特に若い人や子どもに好まれています。

軟らかい食べ物ばかりを食べると、硬い物をかむといたったことが次第に苦手となります。硬い物を十分かまないと、特に乳歯と永久歯の生え替わる六歳ごろから十二歳

ごろの子どもには、歯ぐきからあごにかけての発達に悪影響

響を及ぼすことにもなります。

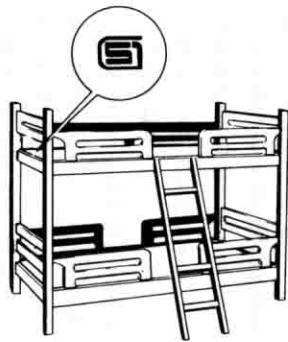
乳歯は、永久歯が生えてくる道案内の役割をします。その乳歯が、ひどい虫歯になると、早い時期に抜けたたりして、隣の歯が寄ってきたりして、永久歯の生えてくるスペースがなくなり、その中で無理に生えようとすると、歯が二重に生えたり、ゆがんだりして、歯並びはガタガタになってしまいます。

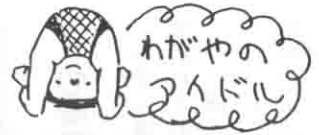
### 食後は歯磨きを十分に

歯並びが悪くなると、よくかめない。歯のかみ合わせが悪いと、歯が傷みやすくなる。歯と歯肉の境が磨きずらくなり、虫歯になったり、歯肉がはれたりする。――などの障害が出てきます。

予防として、小さいころからの食習慣が大切です。できるだけ硬い物をかむようにしましょう。また、野菜、果物、肉類、硬めのパン、繊維の多い物などを、食事の中に取り入れるようにしましょう。

食後は、歯磨きを十分にしたり、虫歯や歯周病の予防に努めましょう。





ゆかり  
市村由香利ちゃん(小見)

父 洋二さん 母 洋子さん  
昭和60年2月25日生まれ(長女)

**家族からの一言** 弟が生まれてから急にお姉ちゃんぶりを発揮しています。ことばの数も増え、洋服の脱ぎ着やおしっこも自分でするようになりました。カラオケのマイクをもって歌ったり、こっけいなことをしたりして家族のみんなを笑わせます。このまま健康で素直に育ってくれたらと思います。



瓦谷

和善さん(31)  
千代子さん(29)

今月は結婚七年目の、大字瓦谷の広沢和善さん千代子さんご夫婦をお訪ねしました。

広沢さんのお宅は、葉たばこと養豚を営む専業農家です。

専業農家ということですが、千代子さんは結婚前に農業の経験はあつたんですか。

千代子 それが結婚して長女が生まれるまで、銀行に勤めていたんです。でも、実家がやはり葉たばこを作っていましたから、だいたいのことは分かっていました。

和善 そうですね。良くやってくれますよ。子どもたちも親の忙しい姿を見えますか

ら、手伝いなんかもしてくれし……。

千代子 一番下の子も、まだ小さいのに一人でよく遊んでくれて、忙しいのが分かるんです。

いつもお二人一緒に仕事しているわけですね。

和善 一緒にする仕事もありますが、だいたい別々です。

千代子 私は家事の合間に仕事してますし、それに仕事中は、仕事の話ぐらいしかしないんです。

今、田でも専業農家は非常に少なくなっているのが現状ですが、いかがですか。

**和善** 私は、これからも農業を続けていきたいと思っ

ています。八郷は自然に恵まれていきますので、この環境を生かした農業に取り組んで行きたいと思えます。

開発に反対ではありませんが、自然も大事にしてほしいですね。

——どうもありがとうございます。次のご夫婦を紹介してください。

**和善** 同じ瓦会なんです、高田照夫さん、さきさんを紹介いたします。



短歌

吉田次郎選

水不足一気に恵みの雨となり代掻く音の忙しく高し

東成井 小池 亀太郎

母の日に娘の買いくれしブラウスを着て笑む妻のあどけなき顔

東成井 石井好三

霞浦の水忽ち溜る水張田に息は連休の一日代掻く

東成井 大和田 利

俳句

杉山 馬酔木選

初孫に幸多かれや鯉幟

山崎 小松みき

味噌汁に露のかほりや亡母の味

つつじ燃ゆ手入れすみたる雨後の庭

俚謡

大木 嶺月選

郷の母から届いた新茶情け香に立ち和む味

小幡 今橋玉子

戦後四十と余年の今日も思い出しては涙する

東山崎 小松みき

梅雨の晴れ間に一際映える咲いた紫陽花色変わり

下林 森田龍月

◎ありがとう

石岡市 海老沢光義

同小学校へ雑布百枚

○国民宿舎「つくばね」へ竹ぼうき十本

小幡 鬼沢 サク

○瓦谷 沼口辰之助

料 小幡 山口 誠一

○柿岡保育所へ室内用すべり台一台 柿岡 桜井 賢二

同小学校へ児童用図書二十冊 小幡 寺田 光一

○小幡小学校へ偉人伝集一組

同十冊 小幡 松本 豊美



自動車事故対策センターでは、○歳から中学校を卒業するまでの自動車事故による交通遺児世帯で、次のいずれか一つに該当している場合に、

●生活保護を受けているか必要とする状態にある。

### 交通遺児に無利子の育成資金を貸付

- 所得税を納めていない。
- 町県民税を納めていない。または、均等割だけを納めている。
- 国民年金保険料を免除されている。
- 世帯更生資金の貸し付けを受けている。
- 教育委員会から就学援助を受けている。
- 貸付額 児童一名につき、最初に一時金として十三万二千元。中学校を卒業するまで

毎月一万五千五百円、小・中学校へ入学する際に支度金として三万六千元が貸し付けられます。

▼返済期間 中学卒業から一年間据置いた後二十年間。ただし、高校、大学に進学した場合は、それを卒業後、六ヵ月据置いた後二十年間。

▼申込み・問合せ先 水戸市泉町三十一―二八 自動車事故対策センター茨城支所(☎〇二九二―二六―〇五九一)

県では、日ごろ物価問題に関心を持ちながら、育児や仕事などで、昼間の講演会等に参加することができない方々を対象に、「通信講座「くらしと物価」を開催します。

在宅時間を利用して、マイペースで勉強できるよう工夫されていますので、ぜひ、ご

### 通信講座「くらしと物価」受講生を募集

- 参加ください。
- ▼募集人員 百名(申し込み多数の場合は抽選)
- ▼応募資格 十八歳以上四十歳未満の県内居住者(ただし、県で実施する消費者リーダー養成講座受講生は除く)
- ▼学習期間 九月～十二月
- ▼受講料 無料
- ▼募集期間 七月一日～二十五日(当日消印有効)
- ▼申込み方法 はがきに「住

幼稚園、小学校の先生方の相談なども受け付けます。

秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。

▼相談日時 八月十日(月)、午前十時～午後三時

▼相談会場 西茨城郡友部町鯉淵六五五八 県立友部養護学校(☎〇二九六七―七―〇〇〇一)

▼申込み・問合せ先 水戸市三の丸一―五―三八 茨城県生活福祉部県民生活課(☎〇二九二―二四―九四一)

### 心身に障害をもつお子さんの巡回教育相談

心身に障害を持っていると思われるお子さんについて、「今、持っている能力を調べてほしい」「家庭でのしつけや指導の上で、親としての迷いがあるので指導してほしい」

などの教育相談を、無料で受け付ける巡回教育相談を行います。

また、受け持っている子どもの扱い方などで、助言を受けたいと考えている保育所や

幼稚園、小学校の先生方の相談なども受け付けます。

秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。

▼相談日時 八月十日(月)、午前十時～午後三時

▼相談会場 西茨城郡友部町鯉淵六五五八 県立友部養護学校(☎〇二九六七―七―〇〇〇一)

▼申込み・問合せ先 水戸市三の丸一―五―三八 茨城県生活福祉部県民生活課(☎〇二九二―二四―九四一)

### 八郷町の火災・救急出動件数 (昭和62年中)

		5月中	累計
火災	建物	2件	8件
	野	0	3
	その他	0	0
	合計	2	11
救急	急	14件	96件
	交	22	51
	その他	7	45
	合計	43	192

### 今月の納税

6月町県民税 第1期  
 国保税 第2期  
 国民年金 6月分  
 7月固定資産税 第2期  
 国民年金 7月分

たばこは八郷町  
 で買しましょう。

たばこ20本入れ1  
 箱で約41円が町の  
 収入となります。

